FUJIFILM
Value from Innovation

大腸がん内視鏡検診（50歳以上）受診ガイド

50歳になったら一度は大腸がん内視鏡検診を受診しましょう

※こちらは現在健康リスクの無い従業員の方が大腸ポリープや大腸がんになる因子を早期に見つけることで将来安心した生活を守るための施策です。

大腸がん内視鏡検診補助の変更（2025年4月1日より）

大腸がん内視鏡検診費用について健保が全額負担に改定します。

※在籍中に一回限り

全国で大腸がんは男性第二位、女性第一位の死亡者数（2023年度）

大腸がんは、5年から10年かけてゆっくり進行する特徴があります。また、初期は無症状のため、ご自身で異変に気付くことがとても困難です。そのため、体調の異変に気付き、受診した際には進行がんで発見ことが多く、死亡率が高くなっています。知らず知らずのうちに進んでいく前に、検査し適切に処置することで予防ができ、早期発見で治る病気です。※

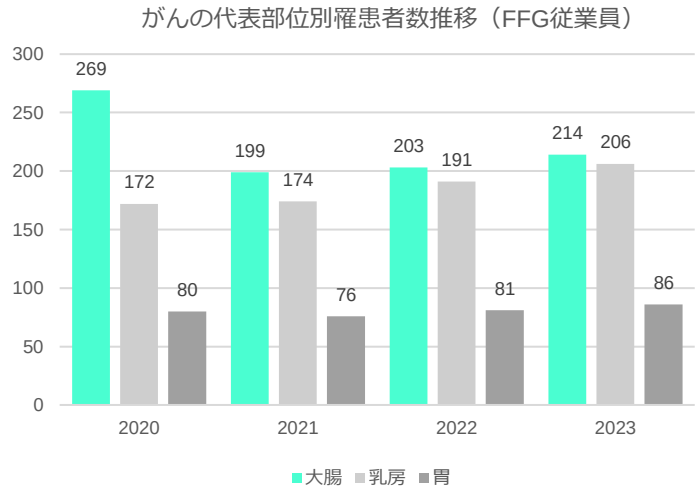
※米国のNational Polyp Study（NPS）では、内視鏡的ポリープ切除が、大腸がんの罹患者数、死亡者数に対して有意に減少することが証明されています。

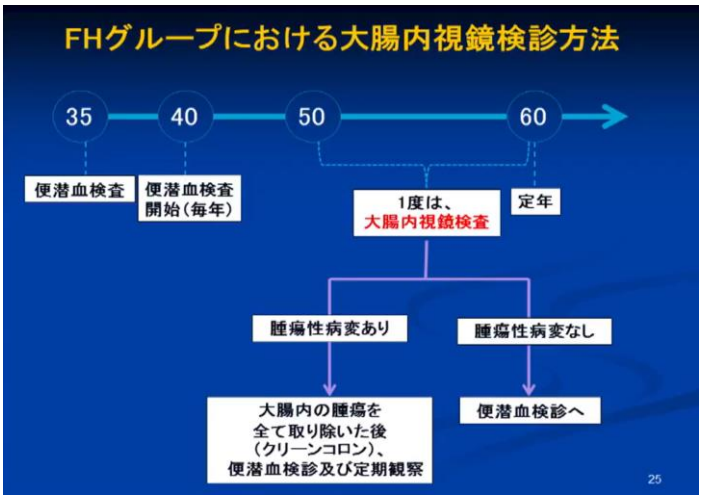
<大腸がんを理解するポイント>
・5年から10年かけてゆっくり進行する。その間自覚症状がなく進行する。
・ポリープのうちに切除してしまえば大腸がんは予防できる。
・大腸がんになっても、早期に見つかればほとんど治る
・一度検診を受けることで、今後のリスクがわかる。
大腸がんの罹患者数は、50歳から急激に増える傾向があり、**50歳になったら必ず1度は大腸がん内視鏡検診を受診すること**を強くお勧めします。

がん死亡数の順位（2023年）

	1位	2位	3位
男女計	肺	大腸	膵臓
男性	肺	大腸	胃
女性	大腸	肺	膵臓

国立がん研究センター がん統計2023





FH健康セミナー「大腸内視鏡検査のすすめ」講演資料より

大腸がん4年連続罹患者数1位・大腸がん検診の方法

FFグループ全体で従業員のがんの部位別の罹患者数は4年連続で大腸がんが1位になっていて、21年以降増加傾向にあります。

FFグループでは、35歳、40歳以降は毎年大腸がん検診として便潜血検査を受診いただいています。罹患者数が増加する50歳を機に一度は内視鏡で大腸の中の様子を直接カメラで観ることで、

腫瘍があった場合
①早期にポリープを発見し切除する
②大腸がんでも早期に発見でき治療を行う
医師の指導のもと検診と定期観察で将来リスクを抑制できます。
内視鏡で腫瘍がなかったの場合
多くの方は3年から5年内視鏡検査は必要ありません。毎年の便潜血検査を受検ください。

大腸がん内視鏡検診（50歳以上）受診方法

FUJIFILM
Value from Innovation

大腸がん内視鏡検診の流れ（西麻布内視鏡センターの場合）

①事前受診
健康状態や排便状況の確認
検査内容・準備など事前説明
検査日の予約
検査食・下剤のお渡し

②検査前日
昼食・夕食は検査食を摂取
※夕食は19時までが目安
夕食後に検査用下剤の服用
※落ち着くまで4～5時間必要

③検査当日
11時前後に来院し、検査用下剤を服用開始
（自宅で下剤を飲む方は13時前後に来院します）
腸内洗浄（便が透明になるまで複数回トイレで排便）
検査所要時間は15分～20分程度
1時間程度休養後に検査結果の説明（終了15時半～16時半）

組織検査やポリープ切除をした人は当日アルコール・スポーツが禁止し消化のいい物を食べてください。
組織検査をしなかった人でもこの日はまっすぐに帰宅してください。

受診方法は以下3つからご選択が可能です。
ご自身のご希望する受診施設でご予約をお申込みください。

1．健保直営医療施設への申し込みおよび受診の場合

直営医療機関	ホームページ	予約/問合せ先①	予約/問合せ先②
富士フイルム健康管理センター	https://www.fujifilm-kense.com/	0465-73-7480	健セ直轄の健康管理室 TMT・西麻布・宮台・新宿・富士宮・吉田・小田原・足柄・先進研・海老名・YMM・TBC・大宮・柏
西麻布内視鏡クリニック	https://www.fujifilm-endoscopic-clinic.com/	03-6418-2271	
メディテラスよこはま	https://www.fujifilm-mediterrace.com/	045-263-6861	

注１）勤務先の健康管理室が該当しない場合には、予約/問合せ①へご相談ください。
注２）補助対象の方へはご案内メールを発信しています。メールに添付されている「大腸がん内視鏡検診」申請書を記入いただき、直営医療機関へ持参ください。（※申請書の提出が無い方は補助できません）

2．一般の医療施設（クリニック）への申し込みおよび受診の場合

ご自身で近隣医療施設で受診される方は、直接医療施設へ予約/問合せいただき受診ください。
医療施設受診後、領収書及び診療明細書等を、補助対象者への案内メールに添付されている「大腸がん内視鏡検診」申請書と一緒に、勤務先の健保担当部門まで提出ください。
参考）全国医療施設検索サイト：医療情報ネット｜厚生労働省

3．人間ドックと併せて受診したい場合

人間ドックに追加してオプション受診を希望される場合、検診機関の設備状況により実施可否や検査可能日程など、施設によって状況が異なるため、お申込みされる健診機関へ問い合わせをいただきますようお願いいたします。
また、検診機関によりますが、人間ドック専門の検査施設では、ポリープ切除の医療行為は行っていないケースがあります。検診当日ポリープが見つかり、後日紹介の医療機関で内視鏡的切除する場合、後日の処置（切除）については通常の保険診療（自己負担3割）となります。
お申込み前に必ず検診機関へご確認ください。

＜便潜血検査についての注意点＞

①大腸がん内視鏡検診を受診した方（する予定の方）は、当年度の健康診断で行う便潜血検査は行わないようにお願いします。
定期健康診断の際に、便潜血の検査キットは届きますが、「大腸がん内視鏡検診」を受診した（する予定）旨を当日受付に申し出ていただき、検査キットの提出はしなくて結構です。
（便潜血検査にて陽性となった場合、内視鏡検査を二度を行うことになるため）
②健康診断等で便潜血陽性で医師の判断に基づき、内視鏡検査を受ける場合には本制度の対象外になります。

受診後の対応について

検診補助対象の方へは、メールで事前に「大腸がん内視鏡検診（50歳以上）申請書」を添付文書で送付しております。
メールが届いていないかたは原則補助対象外になります。

補助金請求の流れ（請求権は受診日翌日から2年間で失効します。受診後は速やかに申請ください）

1．富士フイルム健康管理センター・西麻布内視鏡クリニック・メディテラスよこはまで受診される方

検診時に「大腸がん内視鏡検診補助金申請書」を提出ください。**その後の手続きは不要です。**検査当日含め窓口でお支払いと後日の清算は発生いたしません。

「大腸がん内視鏡検診補助金請求書」

各窓口へ
申し込み時に
提出

提出が無い場合には、事前診察ならびに検査当日、通常通りの診療報酬を窓口で支払いになります。

2．一般の医療施設（クリニック）で受診される方

事前受診・検査当日両日のお支払いは個人にてご精算ください。
「大腸がん内視鏡検診申請書」を記入ください。医療機関から発行された領収書および診療明細書の原本を添付の上、事業所（勤務先）の健保担当部門へ提出ください。

3．人間ドックでオプションとして追加受診される方

検査費用のお支払いは個人にてご精算ください。
「大腸がん内視鏡検診申請書」を記入ください。医療機関から発行された領収書および診療明細書などの原本を添付の上、事業所（勤務先）の健保担当部門へ提出ください。

受診後の補助金請求になります
当日は医療機関で個人精算ください

領収書 ＋ 診療明細書など ＋ 「大腸がん内視鏡検診申請書」

検診後事業所
健保担当部門
へ提出

各社ごとの補助金請求窓口についてはこちら
https://www.fujifilm-kenpo.or.jp/otoiawasesaki/#toiawase_b

注意事項

- 今回の補助の対象者は原則以下の通りです。
  便潜血検査で陽性でない方
- 補助の範囲について
  初診問診及び検査日2日分の検査費用（鎮静剤等含む）
  （ポリープ切除時の後日診察がある場合には3日分）
  ※検査当日にポリープ切除できず、後日別の医療機関で手術を受ける場合の費用は通常通り3割負担になります。

本件についてのご相談・問い合わせについて

富士フイルムグループ健康保険組合　保健事業G

kenpo-hokenjigyo@fujifilm.com

TEL 0465-32-2223

ご相談ならびにお問い合わせの際には、健康保険の記号・番号を事前にご確認いただきご連絡ください。

メールの際には、お問い合わせ本文に健康保険の記号・番号、ご氏名を記載いただけますようご協力よろしくお願いいたします。

FUJIFILM

富士フイルムグループ健康保険組合
〒250-0001　神奈川県小田原市扇町2-12-1　Tel 0465-32-2223